

市政だより

昭和26年7月6日第三郵便物種可認

毎月1日・15日発行

賀春



とじて保存しましょう

三組の夫婦ともに健康で明るい家庭を築く丸山さん一家(一箕町長原)



あけましておめでとうございませう

希望にみちた昭和四十一年の新春を迎えるにあたり十
万市民の御繁栄を心からお祈りいたします。

昨年美しく豊かな市民生活の建設をめざし、都市構
造の基盤整備として、先づ塵芥焼却場の建設を進め平行
して広域的見地から本市外三町四方村の組合し尿処理場
を建設したのでありますが、都市構造の改善と深い関連
性のある本市と中央を結ぶ国道四十九号線及び一・二一
線の改良舗装にも着手、魔の峠といわれる滝沢峠の舗装
は予定通りの進捗をみせ、一方、芦ノ牧小谷地区総合開
発第一次計画に基づく国民宿舎の建設とあいまって、小
谷橋の永久橋架替も実現した次第であります。また会津
の歴史に新たな輝かしい一頁を飾り、今後永久に会津の
象徴となる鶴ヶ城天守閣の復元は、全会津住民の大きな
熱意と心温まる芳志によって昨年九月十七日竣工、その
落成式典が同日盛大に挙行されました。内部の郷土資料
博物館は、学界、一般から非常な好評を賜わり、文字通
り会津の教育文化、産業、経済のいしづえとなることが
確信された次第でありまして、十余年に及ぶ市民の深い
御理解と限られた御協力に心から感謝申し上げます。

さて本年は、本市の都市構造の基盤整備事業が着実に
進捗しているのにかんがみ、本市を中心とした地域開発
と広域事業の実施に入りたい所存であります。即ち住民
生活の格差是正を図る抜本的対策として、経済的基盤た
る農業の構造改善を実施するに当り、県の専門的調査機
関を設置したいと考えております。同時に農業と不即不
離の関係にある観光産業の拡充強化を図るため、県の中
小企業指導分室と更に、観光と物産のサービスマ・センタ
である県大阪事務所の開設と相俟って、物産の新たな
販路開拓により商店の繁栄に積極的な運動を展開したい
と考えております。また磐越西線と機軸とする鉄道更
には各大きな経済圏と結ぶ道路の交通体系を完全整備し鶴
ヶ城天守閣を中心とする山と湖、温泉、史跡などの観光
資源を開発しながら、より以上の誘客を行ない、住民所
得の増進に全力を傾むけたい所存であります。

本年は、かかる構想と計画のもとに都市構造の改善整
備を進めると共に会津全体の発展と繁栄を考えた施策を
着実に実行してゆく所存でございますので、変らぬ御理
解と御協力のあらんことをお願いいたしまして年頭の御
挨拶いたします。

昭和四十一年元旦

会津若松市長 横山 武



年頭にあたり

発展と繁栄のために

助役 清野 清二

新年にあたり、心から市民の皆様にお祝い申し上げます。

さて、昭和四十一年の本市の情勢は、極めて予断を許さないものがあります。昨年からの続いている経済不況下における当会津の金融面は、まだ当分続くものと思われま



ことしの本市の市政施策は、会津開発の基本である交通網の整備促進を従来より一層強く関係当局に働きかけ、国道四十九号線の早期整備および会津と中央を直接結ぶ国道一一一号線の整備の完成を見るのが、会津にとって最大の課題で

日々たゆみない発展をつづける会津若松。空に天守閣がそびえ、街には明るい市民の姿がある。

滝沢時に車がひしめき東京と結ぶ鉄道は、四時間で人々を会津に案内する。

鶴ヶ丘団地の近代化は年々急速に進められている。

田園都市会津若松。

私たちはここに築かれた歴史の上に立って、さらにより豊かな会津若松に育てたい。

あります。と同時に大町土地区劃整備事業に、ことしは着手し、これら、会津の動脈ともいべき二本の国道と合理的に結びつけ、本市の交通事情をより近代都市にふさわしいものに進める所存であります。

さらに会津開発の問題に

全会津の視野に立つて

議長 長岸 久吉
副議長 大須賀 英一

昨年六月、正副議長の重職に任じ、初回に臨む議会の運営ではありましたが、ここに悉く新年を迎えることができません。何よりも常に市民各位の理解と協力の賜であり、心か

ついで、昨年ほど経済的に、開発的に動きの激しいときはなかったのではないかと考えられます。「県知事を囲む懇談会」あるいは商工会議所主催の新潟との経済懇談会など、会津を中心とする動きはようやくこの時点に至ったのであります。過去の会津の立場を考慮します時、私たちは内外の情勢に対応して、会津は会津人で立ち上がらなければ、永遠に後世に残す結果になると私は深く信ずる次第であります。

また、市役所の事務改善についても、対市民へのサービス本意に、改善策を検討し、窓口業務の一本化を早く実現するよう、努力を重ねたい所存であります。

以上年頭にあたり、会津を豊かにするための根本的な問題について、着実に実行致したいと決意を新たに致しておりますので、旧年同様に変らぬ御理解と御協力をお願いして年頭の御挨拶といたします。

これがため、本市はさらに広い視野に立つて、会津一円の広域にわたる地域産業開発の構成を推進するその主役に任じ、これが促進実現にまい進しなければならぬものと深く考えております。

こうした観点に立つてこそ、産業の振興に資する事業推進に意欲をもたせるとともに、さらに本市の将来の都市造りに向って新たな構想を描き、ここに十万人市民の付託に応えるため、議会一丸となり精魂を傾けたいと考えております。

この機会に市民各位の相変らざるご協力をお願いいたします。このご挨拶

十二月定例会市議会は十二月十五日から二十二日まで開かれました。

提出議案は、一般会計補正予算三千四百五十二千円など十七議案で、原案どおり可決されました。これでは一般会計予算の総額は十四億四千九百三十六万三千円となりました。

一般会計補正予算の主なものは、法改正に基づく生活保護費の単価引き上げによる千六百四十一万六千円と特別会計の天守閣事業の収益追加として八百七十六万二千円と補正した予算などです。可決された主な議案はつぎのとおり。

▽昭和四十年年度会津若松市一般会計補正予算▽昭和四十年年度会津若松市若松城天守閣事業特別会計補正予算▽会津若松市自動車学校条例の一部の改正する条例▽若松城天守閣条例の一部を改正する条例▽若松城整備等基金条例(これは鶴ヶ城を復元整備するための資金およびこの借入金償還方法、または観光開発、文化教育的の振興、史跡文化財の保存などのために設置)▽会津若松市火災予防条例の一部を改正する条例▽会津若松都市計画大町土地区画整理事業施行規程▽国民宿舎建築工事請負契約の一部変更について(国民宿舎の完成は四十一年三月三十一日に変更)

「家庭の日」を毎月第三日曜日と決めました。一月十六日(日曜)は最初の「家庭の日」です。あなたの家庭でも、この日を「家庭の日」と

きめ、健康な家庭づくりの手がかりとしてください。▽ねらい 家族みんながひとりの気持ちよく知り合いに信頼し、協力しあって、明るく楽しい健康な家庭づくりを目標とします。▽おすすめ方 (1)この日は家族みんながつこうを

師走市会終る 十七議案を可決

大須賀副議長 岸 議長

「家庭の日」を毎月第三日曜日と決めました。一月十六日(日曜)は最初の「家庭の日」です。あなたの家庭でも、この日を「家庭の日」と

きめ、健康な家庭づくりの手がかりとしてください。▽ねらい 家族みんながひとりの気持ちよく知り合いに信頼し、協力しあって、明るく楽しい健康な家庭づくりを目標とします。▽おすすめ方 (1)この日は家族みんながつこうを

明るい家庭によい子が育つ

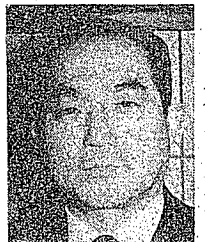
毎月第3日曜日は家庭の日

「家庭の日」を毎月第三日曜日と決めました。一月十六日(日曜)は最初の「家庭の日」です。あなたの家庭でも、この日を「家庭の日」と

きめ、健康な家庭づくりの手がかりとしてください。▽ねらい 家族みんながひとりの気持ちよく知り合いに信頼し、協力しあって、明るく楽しい健康な家庭づくりを目標とします。▽おすすめ方 (1)この日は家族みんながつこうを



大須賀副議長



岸 議長

師走市会終る 十七議案を可決

十二月定例会市議会は十二月十五日から二十二日まで開かれました。

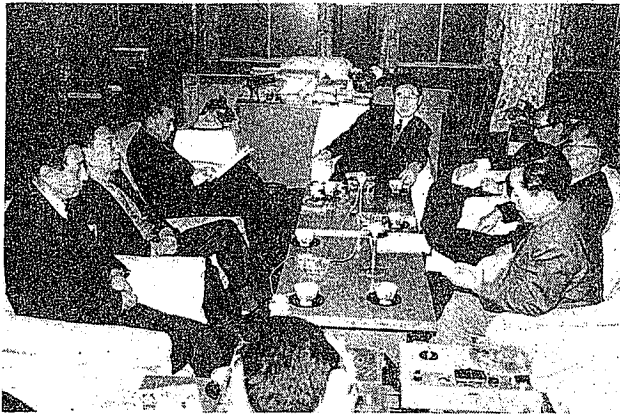
提出議案は、一般会計補正予算三千四百五十二千円など十七議案で、原案どおり可決されました。これでは一般会計予算の総額は十四億四千九百三十六万三千円となりました。

「家庭の日」を毎月第三日曜日と決めました。一月十六日(日曜)は最初の「家庭の日」です。あなたの家庭でも、この日を「家庭の日」と

きめ、健康な家庭づくりの手がかりとしてください。▽ねらい 家族みんながひとりの気持ちよく知り合いに信頼し、協力しあって、明るく楽しい健康な家庭づくりを目標とします。▽おすすめ方 (1)この日は家族みんながつこうを

ことしの市政はどうなる

部長・教育長新春座談会



会津若松市は、日一日と姿を変え、代表的な都市へと、その歩みを続けております。新しい年にあたって、この街がより一層飛躍するための市政の方向はどうあるべきか、市政の全般にわたって各部長、教育長を囲んできたんない意見を大いに語ってもらった。

理解と協力で開発を

会津の立場を考えよう

司会 新年おめでとうございませう。今日はお忙しいところお集りを頂きましてありがとうございます。各部長、教育長の新春座談会というのですが、どうぞおてやわらかにお願いいたします。さて昨年の市政を回顧しますとどうだったでしょうか。菊地 一言で現わせば、ハッスルし過ぎた感じが深い。財政面から見ますと、四億五千万円と市政最高の事業投資をした。もちろん公共投資であった。直ちに市民の所得にはねかえってくるスジのものだけではありませんが、市民の経済面や生活面、教育面や観光事業などに充実感を与えたことは間違いないと思

います。考え方によっては行政の広域化への因子的傾向、あるいは可能性への芽ばえが感じられたことですね。実質的には機械化センターについて衛生組合し尿処理施設の設定がありましたし、本市は地域の核としての性向が出てきたことにあるような気がいたします。



菊地部長

プログラム学習

ことしは英語理科も

司会 総務部長さんの話で昨年の会津若松市の性格というか本市の顔がしだいに明確になったというお話しでしたが、では、ことしの市政の方向はどうでしょう。まず教育面ではどうですか。まず教育面ではどうですか。まず重点的なものは山内、まづ重点的なものはプログラム学習が四年目に

なります、初めはこのように成果があるとは期待していませんが、三年目の四十年目の場合は全国から見てトップに立っています。

現場の先生方が非常に意欲的なので継続してやっていける自信を持っています。今までは算数、数学と国語だけをプログラム学習でやっていましたが、ことしは英語、理科に手を伸ばしたい。

つぎに、長いこと懸案だった図書館の建設が四十一年度には少なくともどこに造るかというところまでもつていきたいと思います。

三番目には、継続している校舎の増設も、会津若松方式は決してここだけの方法ではなく全国的一つの課題になったのでありまして、自信をもってきたわけ

です。

司会 会津若松方式ということはどういうことですか。山内 それは、各中学校級数によって規準坪数が規制されている。その規準坪数の中で、もっとも有効な建築をするというのが、これからの大きな課題だと思

います。それを本市では年間取り組んで来て、結果的には非常に、話題と関心を集めて来ているのです。それは教室とその他の坪数との比率を考えて、従来の校舎は、一般の教室とその他の坪数との比率が、その他の坪数が四十三%で、全国の方に三十三%まで飛躍している。円形校舎が実現して

ますが、しかし会津若松方式はそれをさらに上回って三十分まで来ている。續で、自信を持ってこい。二校ほど継続してやりたいと考えています。

遊園地の増設を

大町地区には二カ所

司会 教育長さん、昨年は児童の事故が問題になりましたが、子供たちの遊び場などについてはなにか。山内 子供の遊び場をもっとほしいというのは本市に限らず一般的な声ですが、私も痛感します。しかし、教育委員会は直接の担当者でないので、関係機関に要請して行きたいと思



山内教育長

芳賀 農政部の方針として、ことしは六本の柱でやっていきたいと考えています。

まず第一点の問題は、農家所得と他産業との所得をできるだけ早く縮めること。そのためには主産地形成を再検討する段階にきていると思

います。そして本市の農政の青写真をはっきり打ち出していきたいと考えています。

それと同時に農業構造改善関係を強力に進めていきたい。その一つのあらわれとして、現在、構造改善事業として神指地区が県の指定を受けておりますので、これを県営圃場整備事業という基盤整備事業を四十二年度から完全に着手し得るような、すべての準備を終りたいと考えております。

二番目としては、やはり農村の振興は、当然農協や農業共済組合、あるいは森林組合といった、農業団体の育成強化をはかっていくことですね。

最後に、こうして生産されたものを高く売るにはどうするか、農林畜水産物関係の流通機構なり、あるいは施設の近代化関係の促進をはかっていきたいと思います。そのためには現在の農協なり、青果市場の問題とか、あるいは農協のスーパーマーケットなり、または農林畜水産物の加工場の設置などを考えて、流通体制の万全をはかり得るような米口をつかんで、それを基盤に前進して行きたいと考えて

います。

司会 では、農政面でのことしの事業はいかがでしょう。農家所得の増大策に農業センターを設置

司会 では、農政面でのことしの事業はいかがでしょう。農家所得の増大策に農業センターを設置



芳賀部長

宇都宮。米沢線を早く一級国道に

司会 会津の強力な開発という点では、昨年は「知事を囲む懇談会」など、だいぶ活発な動きがみられましたが……

菊地 昨年の知事を囲む懇談会は、一つの契機として今後も継続することによって基本となる開発体系をつくっていくことは肝要なことと、会津地区の生命線だと思えますね。

司会 磐越西線の電化も起工され、ますます東京方面と時間的に短縮されますので、経済的にもこの会津は大きな転換期に入るわけですが、この点について……

菊地 西線の電化も、新平線も結構なことでも、一つ本当に経済的にも会津に利用をもたらしめたいのは、宇都宮―米沢線の一級国道格上げによる整備を進めることを忘れてくれないですね。

東北縦貫道路とのインターチェンジも、現状のままでは魅力がない。有効需要はかけがえのないのではないのでしょうか。

道路の整備と自動車の発達の影響か、貨物も人も統計から見ると伸び悩み、むしろ減ってきていること。これは有効需要の増大を期待できると思います。あるいは輸送通信の迅速化、保管機能の変化などによる経済活動に転期をもたらしよるうな気がしてならない。

新。平線の完成で

道路網を整備

司会 この会津の開発と直

接結びつく本市の建設面では、いかにがでしようか。

山口 今総務部長さんから大筋の話がありました。建設面のことしの事業は何んといつても国道四十九号線が四十二年度中に工事着手して四十三年度中に竣工が具体化しましたので、そこで新国道と市内の連絡道路は現在の駅前から陸橋に至る道路(宇都宮―米沢線)に交通が集中してしま

うので、ほかに市内との連絡道路として、新国道から旧競馬場を経て北滝の現国道に至る区間の連絡道路が必要となり、できれば四十九年度の建設を行なうべきです。これは県内では最高の建築戸数です。鶴ヶ丘改良事業など見て頂ければ明らかかなことです。今後も継続してゆく考えですが、三番目は大町の土地区画整理事業ですが、三十九年度が調査、四十年年度に正式



山口 部長

な認可も得て、すでに大塚山の土地買収はほとんど終りましたので、四十一年度中には駅前の方から家屋移転に着手していきたいと思

住宅団地の造成 さらに千八百戸建設

司会 住宅団地は二、三年前からかけ声だけではありませんが、いっこうに具体化しないようですね。市民も住宅問題には特に関心が深いと思えますが……

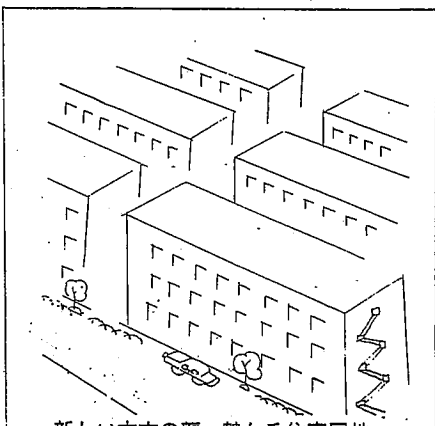
山口 市は住宅問題解決のために昭和二十二年から現在まで公営住宅千四百七戸改良住宅三百五十八戸、その他五十四戸で計千四百五十九戸の建設を行なってきました。これは県内では最高の建築戸数です。鶴ヶ丘改良事業など見て頂ければ明らかかなことです。今後も継続してゆく考えですが、一世帯一戸の住宅を供給するためには今後さらに千八百戸の建設を必要とするので市自体でも住宅団地の計画を考えていますが、財源などの関係もありますので、今すぐというわけにもいかないので目下県の住宅供給公社に働きかけて四十一年度中には実施できるような運動しています。

中小企業対策に 経営指導を強化

司会 ところで、この不景気、どうもペツと晴れそうもありませんが、商工行政という点で、ことしの対策は……

荒木 今お話しのとおり、最近の経 勢下において中小企業に取るべき道とい

うものはきわめて困難です。これはどうしても金融問題の解決に他ならないと思えます。ただ金融問題といつても倒産が現実的にその徴候を現わしたときになって、市が市の総予算をあげて行政指導をしてもできないわけで、ことしはそれ以前の経営指導を強化しなければならぬ。それには商工会議所の中小企業経営相談所と市商工課の指導係を充実して、市内



住宅団地

も期待できると思えます。市が天守閣という大きな丘観光施設を作ったことよなればならぬかという点を身をもって示しているところに行行政上の圧力的に変わってききました。

現在三十数万人の天守閣入場者のうち、推定ですが、会津の人はその二割程度であ



荒木 部長

るまでいつていませんが、一応、四十年年度で第三次の拡張工事も無事完了したので、これの効果を充分發揮できるよう、旧市内その他重点地区の給水困難地区の改善をはかっています。ただ、この額の投資をついやしたが、この返償の償還は多額になり、この返償の方法も考えていかなければなりません。水道は一つの企業ですので、使うばかりで入ってこないのではこまりません。この水道行政の健全な運営をはかるためにも採算の面で充分考えていきたいと思います。そのためには新年そうどうかと思いますが、適正な料金の改正も考えていきたいと思います。そのかわり水については、みなさんにご心配をかけないよう充分やっています。

の中小商工業者の経営指導にあたる。したがって倒産までいかないうちに、これをたてなおすべく指導していかなければならないと考えます。一方本市の中小企業というものは、零細企業がきわめて多く、実に九十%を占めている。これらを大いに指導していきたいと思

司会 ついで観光面では、荒木 観光面ですが、これは一応安定しています。四

十年は天守閣の完成によって観光業者が非常にうるおいが多かった。ご承知のとおり昨年九月十八日から一

いたちからいつても一つの節度であるというふうに考えております。

さらに国民宿舎も三月三十一日に完成する予定です。これも観光に結びつく施設ですが、営業を主管する上で、ことしのオーブンは期待できますし、市民の休養施設としても相当期待している面もあるので、お客の受け入れは充分消化できると考えております。市が温泉地に宿泊施設を作ったことは、温泉業者にかなりの、いい意味での刺激があるのではないかと思います。温泉業者あるいは宿舎施設はどういう面で観光客をあつかうなればならぬかという点を身をもって示しているところに行行政上の圧力的に変わってききました。

水道の問題もあります。これもやはり現在の施設では完全給水は不可能であり、特に渇水期と観光客の集る時期がちょうど一致するたに、せつかくきたお客にごめいわくをかけない点で、実現に努力していきたいと考えております。

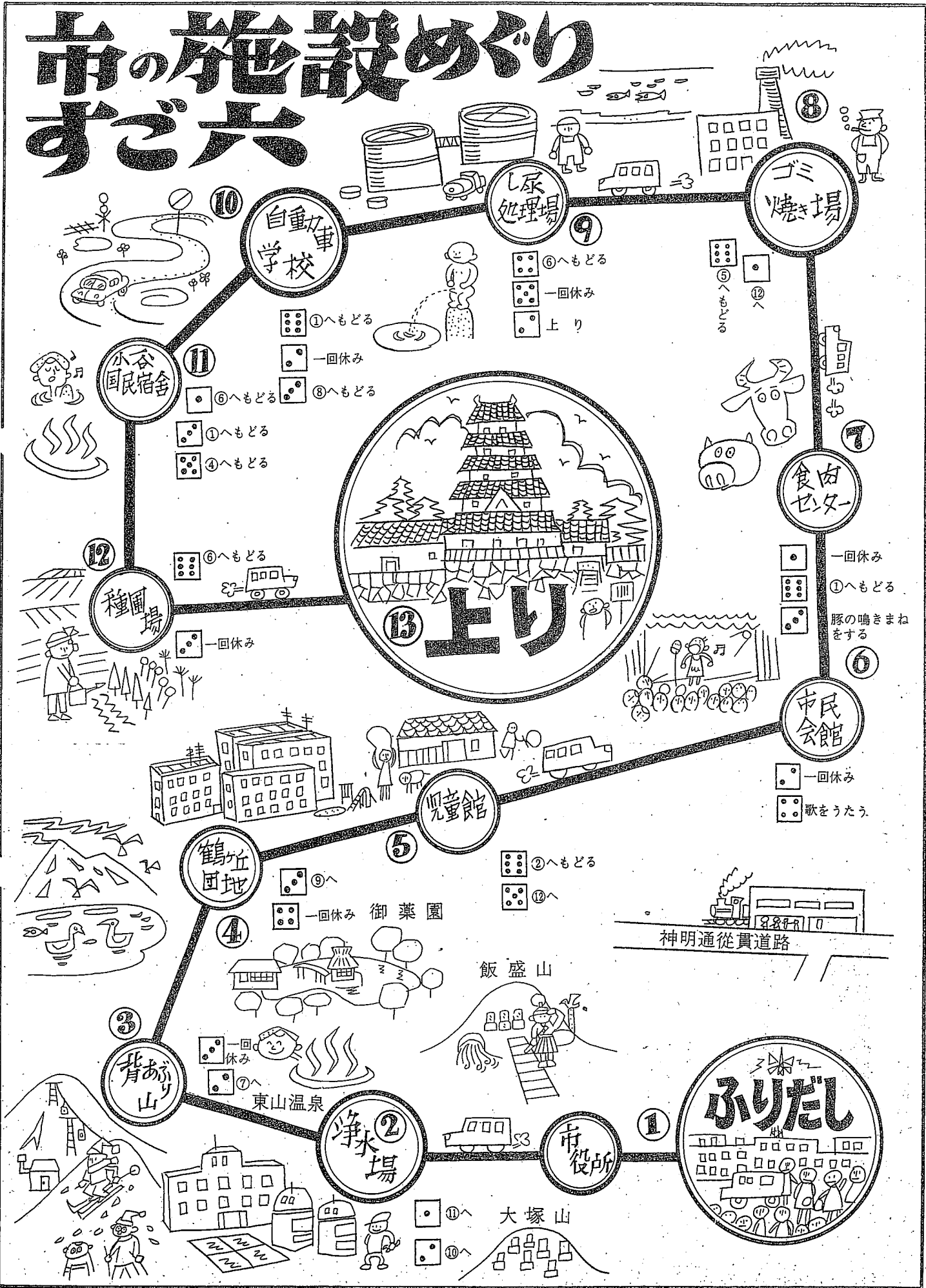
そのほかに、県からの要



高橋 部長

第三点は、芦ノ牧地区の

市の施設めぐり ずど六



10 自転車学校

①へもどる
一回休み

9 し尿処理場

⑥へもどる
一回休み
上り

8 ゴミ焼キ場

⑤へもどる
⑫へ

11 小谷国民宿舎

⑥へもどる
⑧へもどる
①へもどる
④へもどる

13 上り

7 食肉セター

一回休み
①へもどる
豚の鳴きまねをする

12 種圃場

⑥へもどる
一回休み

6 市民会館

一回休み
歌をうたう

4 鶴ヶ丘団地

⑨へ
一回休み

5 児童館

②へもどる
⑫へ

3 背あがり山

一回休み
⑦へ

2 浄水場

⑩へ
⑩へ

1 市役所

ふりだし

神明通従貫道路

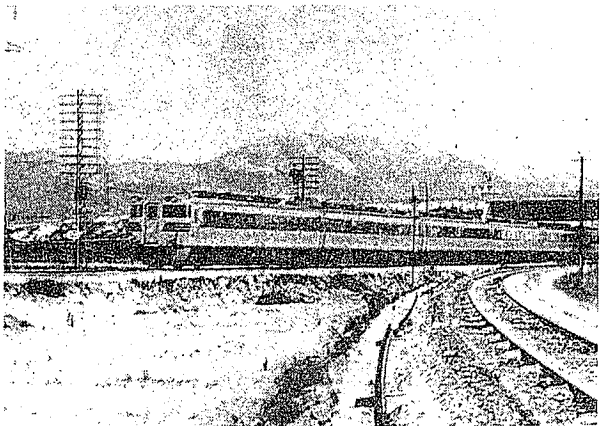
飯盛山

東山温泉

大塚山

新年の課題

よくなる会津の交通網



磐越西線の花形・特急やまばと号

現在郡山―若松の若松駅貨物ホーム改良工事(七千二百万円)、駅前循環の市との交換移転による市支関口観光美化への整備やようやく脚光を浴びてきた磐西線電化工事(三十三億五千万円)などである。昭和四十一年度は旅客においてその最盛期に入り、施設関係では沼上ずい道(大林組工事)小坂山ずい道(間組工事)が既に別線掘さくで着工、続いて小福山、中山ずい道がすぐに着工される。熱海、若松、喜多方駅の跨線橋の改良、路盤改良電気関係では上戸、若松の変電所新設、電化ポール建植(千八百五十本)、架線工事、通信線の埋設などの工事が山積している。これらの施策によって連転される車軸も現在の蒸気機関車二十四両に代って電機機関車E D 九三形十両、電

合計六十本の列車が運転されており、これにより昭和四十一年度は旅客において毎日七千八百人、貨物三千八百二十トンの通過が見込まれている。傾向において昭和三十七年度と対比して旅客百四十五%、貨物百二十八%の増加が推定、期待されている。本年度工事関係は、国鉄第三次長期計画による会津経済圏発展へ寄与するため



岡崎所長



斎藤所長

車三十両が投入され、スピード、輸送力とも飛躍的増大が図られることになる。その他運転保安度向上の計画が着々実施に移されている。 国鉄磐越西線管理所長 斎藤 賢英



吹雪について今日も工事は続けられている

今後昭和四十五年度全線完成を目前に工事を進めているが、会津若松地区においては滝沢峠附近が交通の難所となっており、今年度は会津若松土木事務所で簡易舗装を一部実施して交通の緩和を計ったが、郡山国道工事々務所としては昭

九号線(新平線)として親しまれて来た)として福島県土木部で改築を進められて来たが、その後北陸と東北地方南部を結ぶ幹線道路として重要視され、国策と相俟って昭和三十七年五月一級国道に昇格し、四十九号線として指定され、建設省直轄事業として改築が進められ、現在福島県内一八一、一料米のうち五一、四四両、電



昨年是不況に明け、不況に暮れた経済界にとつては、まことに暗い年でありました。省みるに戦後二十年、ようやく当時幾多の変動を続けながらも好況時代を迎え、各企業は競って事業の拡張、設備投資をしてきました。その結果、深刻な不況を招き、昨年は頂点に達し倒産する企業が相次ぎ、われわれ弱小企業にも不況の波が押し寄せ、それに押し流されないよう必死の努力を払ってききました。 現在、中小企業の中には、いまだに非近代的経営から脱しきれずにいるものも少なくないが、これを速やかに近代的能率的経営に改めることが急務で、しかも周到な計画性のもとに発展向上を図るべきであると思ひます。

新年随想

明治の先覚者に学ぶ

私も自分の事業に對し能率的な運営機構の確立に努力していますが、凡人の悲しき、長年の仕来りを一朝に改める事は容易な業ではありません。しかし私は、かの明治維新の先覚者の大英断をこの時に学ぶべきだと思います。 かれらは千年の伝統を一気にくつがえして、敢然と泰西文明の導入を図りました。これによって、わが国力が如何に長足の進歩を遂げたかを改めて省みる時ではないでしょうか。 吹き荒れた経済不況の余波もまだしばらくは続くものと思われまます。私はこの窮地を切抜けるためにも労使一体となって、能率革命を成就し、経営組織を確立して、事業の基礎を磐石にしたいと年頭にあって念じております。 会津自動車工業株式会社 東部重車輛工業株式会社 取締役社長 四家 豊治

市衛生課では、3回目の予防接種をつぎの日程で実施します。

3回目のジフテリア・百日咳混合予防接種

月日	場所	時間(午後)	月日	場所	時間(午後)
1月11日	町北公民館	1.30~2.30	1月13日	門田公民館	2.00~3.00
"	高野公民館	2.00~3.00	1月14日	浜崎医院	1.30~2.30
1月12日	一箕公民館	1.30~2.30	"	川原町加藤医院	"
"	東山公民館	2.00~3.00	1月17日	林谷医院	"
1月13日	神指公民館	1.30~2.30	"	紺屋町星医院	"

ことしを作る人たち

人物スポット

めまぐるしい変転を続ける現代、多難な昭和四十年にあって会津若松市民として、特に功績のあった方々に登場していただきました。これらの方々は各方面から囑望され、ことしを作る人々として、昭和四十一年においても、より一層の飛躍が期待されています。

全国健康優良児童特選

二瓶 光博 (13才)

城北小学校 六年



一生の思い出となるような高い峰に立って味わった

感激の年もすぎ、ここに新年をむかえて考えることは、まず健康の増進です。体の健康、心の健康こそは、将来社会を背おって立つ、ぼく達にあたえられた重要な鍵だと思えます。まず体の健康は健全な発達と健全な体力です。心の健康とは、つねに自分で物事を考え、自分の決断と自分の責任において行なうこと。加えて豊かな情操をもつ児童になることです。

また聞く事も話す事もよくする人は王にして聖人なりといいました。昨年は、わが会津若松市に待望の天守閣や商工会館の落成を見るにいたったことは大変喜ばしいことです。

不肖私も昨年は神社本庁総教官、日本郷連盟本部長、福島地方裁判所長殿から、それぞれ表彰を受け、最後に市文化功労賞をいただき嬉しく思います。

これからも八十才を迎えた今日、ますます老骨に鞭打ち、今一度働かせていただきたく思います。



年実る五に

なつてから二十年になり

育向上に努めています。ある日「中央展はどこに出しですか」と問われ、なるほど足もとばかりではないと思ひ、昭和三十九年毎日展に出品し、秀作賞に入賞、四十年も同じく秀作賞に入賞、その秋日展に入選という経路をたどって新年を迎えたわけです。今後はより多くの人に書を学ぶ事をすすめ、さらに時代とともに進む書の傾向を把握していただき、すぐれた文化遺産を継承するとともに、新しい書道文化の建設に尽して行きたいと思ひます。

高柳 孝子 (18才)

若女三年



私が体操クラブに入った

また聞く事も話す事もよくする人は王にして聖人なりといいました。昨年は、わが会津若松市に待望の天守閣や商工会館の落成を見るにいたったことは大変喜ばしいことです。

不肖私も昨年は神社本庁総教官、日本郷連盟本部長、福島地方裁判所長殿から、それぞれ表彰を受け、最後に市文化功労賞をいただき嬉しく思います。

日展(書道)初入選

室井 鶴堂 (62才)

東栄町二ノ二



十九歳の時、田島小学校の准指導

脱線する事なく、自分でも予想以上の成績を取ることができました。そしてクラブをやっている者たちしか味わうことのできない苦しみや乗越えて、初めて本當の喜びを知る事ができ肉体的、精神的にも鍛えられた事は、いうまでもありません。こういった事を学生のうちに経験したのは、私にとって非常にプラスになりました。

馬場 弘司 (33才)

馬場上五ノ町一五

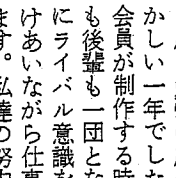


昨年この会津では、全国漆器展覧会

私たちが現代工芸美術家協会福島会は昨年発足したばかりで会長以下一六名ですが、会津展、県展、また日展と勉強の成果が現れ輝かしい一年でした。私たち会員が制作する時は、先輩も後輩も一団となり、お互いにライバル意識を燃して助けあひながら仕事をしています。私達の努力の成果は一人一人の問題ではなく、会津漆器のために役立つものと深く信じています。昨年に倍する良い年になるように頑張りたいと思ひます。

二瓶 義宗 (25才)

市役所企画課



このたびは政府が行なう低開発諸国に対する経済協力の一員として、国三十一

私はマレーシアのサバ市農業試験所圃場で農業普及技術の指導にたずさわり、現地で一カ年を過ごしました。その使命はきわめて重要なものがあり、私はその使命を深く認識して、私の担当する農業を通して、ほんの少しでも彼等のために努力するつもりです。日本がアジアで行なう、経済援助の役割は私がここで述べるまでもありませんが、今ほど日本の技術、文化がアジア諸国の開発に貢献する時はないと思ひます。そしてわれわれは日本国と東南アジア諸国との「友情の大使」としての役割を、ほんの微力ではあるが努めたいと考えています。



このたびは政府が行なう低開発諸国に対する経済協力の一員として、国三十一

十日市



新春1月10日は恒例の十日市です。神明通り、大町通り、七日町通りに、500余店が出店、みなさんのご期待にそうよう盛大に開催します。ご家族おそろいでどうぞ。(会津若松市十日市運営委員会)

古きを訪ね 新しきを知る もつて知となす.....

現代に生きる私たちは、先人が残した足跡を主体としてとらえ、自から考え、思索することが必要である。「会津若松史」(全13巻)は、歴史における最も主要な問題を的確に把握し、平明な中にもみずみずしく表現された文章は、読む人をして引きつけ、教師、学生、主婦と世代を問わず幅広く読まれ、教材としても使用されています。

会津若松史出版委員会編 (TEL 2-6111)